

公式試合記録

公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 2nd Youth Olympic Games

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
W20		2014	8	21	21:00	Youth Olympic Sports Park	2

チーム名

JAPAN

Full Time 3 - 3

Period1 1 - 1

Period2 1 - 1

Period3 1 - 1

チーム名

ARGENTINA

NO.	先発	背番号	氏名	Y	R
1	×	1	NAKAMURA Eika (GK)		
2	×	2	ASAI Yu		
3	×	3	KOZUKA Miki		
4	6	4	FUJIBAYASHI Chiko		
5	×	5	HOSHI Kimika (C)		
6	×	6	KAWAMURA Motomi		
7	7	7	KARINO Mami		
8	5	8	MORI Kanon		
9	4	9	TSUBOUCHI Moeka		

NO.	先発	背番号	氏名	Y	R
1	×	1	COSENUINO Cristina (GK)		
2	5	2	DICHIARA GENTILI Barbara		
3	×	4	TOCCALINO Sofia (C)	23	
4	5	5	TRINCHINETTI		
5		6	LOSADA Macarena (GK)		
6	×	7	RETEGUI Micaela		
7	4	8	THOME GUASTAVINO Delfina		
8	×	9	JANKUNAS Julieta		
9	×	10	ORTIZ Maria Paula		

監督 KOBAYASHI Kazunori

監督 del VALLE Carolina Elizabet

アンパイア FAIAS Ana (POR)

アンパイア SCHAFFER Tanja (RSA)

ジャッジ CORA XAVIER Viviana (BRA)

ジャッジ RASOOL Hassan (PAK)

T. O. CASTRO Patricia (POR)

リザーブアンパイア LIU Lijie (CHI)

チーム	時間	No.	種	スコア
ARG	2	9	FG	0-1
JAP	7	9	FG	1-1
JAP	17	2	FG	2-1

チーム	時間	No.	種	スコア
ARG	21	7	FG	2-2
ARG	27	7	FG	2-3
JAP	36	2	FG	3-3

チーム	時間	No.	種	スコア

日本のプール最終戦の相手はアルゼンチンであった。この試合の結果によりAプールの2・3位が決定する試合であった。立ち上がり2分にアルゼンチンに左サイドを突破され、リバースシュートを決められる。日本もカウンターから攻撃を仕掛け、7分に右バックボードから坪内がプッシュシュートを決め同点とする。その後、お互いにチャンスはあるものの決定力に欠き1-1で第1ピリオドが終了する。第2ピリオドに入っても攻守が目まぐるしく入れ替わる攻防が続いた。17分には、11mライン中央からのFHをバックパスしたボールを浅井がヒットシュートで一時は2-1と逆転した。しかし、21分には、アルゼンチンにボールを繋がれゴール前からプッシュシュートを決められ2-2の同点となり第2ピリオドが終了した。第3ピリオドは、アルゼンチンが27分にオーバーラップしてきた中央の選手からゴール前にヒットされたボールをタッチされ、日本は逆転されてしまう。日本も守備を固めカウンターから攻撃を仕掛け得点を狙いに行くが、相手の守備に阻まれ得点することはできない。このまま試合終了かと思われたが、残り25秒で日本は中央から11mのFHを得る。このFHからバックパスを受けた浅井が中央からゴール左隅に、豪快にヒットシュートを決めて同点とし3-3となったところで試合が終了した。日本はこの結果、2勝1敗1分けの勝ち点7となり、アルゼンチンと並んだが得失点差1点の差により、日本がAプール2位となった。次は、Bプール3位のニュージーランドと対戦することになった。